



「四喜創造」

- * 子どもや教職員の喜び
- * 保護者や地域の喜び
- * 皆の喜びを創造

校訓

進取 創造

* ふるさとへの愛着・誇り

「伝統の継承」

豊かな心で 未来を創造し 夢や希望を育める子どもの育成



* 不易流行

- 明治26年 湯田尋常小学校（湯次荘と田根荘）
- 昭和16年 湯田国民学校
- 昭和22年 湯田村立湯田小学校
- 昭和29年10月町村合併により浅井町立湯田小学校
- 昭和34年 浅井町立浅井西小学校と校名変更「知行合一」
- 昭和50年創立100周年
- 平成18年 長浜市・浅井町・びわ町が新長浜市として合併

新しい価値を見出す
豊かな「創造力」

長浜市立湯田小学校と改名 令和2年（2020年）創立145周年を迎える

福良の森

CS湯田：学校運営協議会との連携・協働

～ 郷土湯田が誇れる豊かな地域資源の再発見 ～

* 「社会に開かれた教育課程」の実現

地域学習

「ときめき」のある学校づくり

具体のプラン

■ふるさと「湯田」に愛着・誇りがもてる子どもの育成

[1・2年]

- ・学校探検
- ・季節の移り変わりや自然
- ・地域のお年寄りとの交流
- ・昔の遊び体験
- ・昔話を聞く

[3・4年]

- ・校区探検
- ・暮らしを支える働く人から学ぶ
- ・昔のくらし
- ・福祉体験
- ・1 / 2 成人式

[5・6年]

- ・地域の福祉を考える
- ・地域の水生生物調査
- ・ボランティア活動
- ・びわ湖フローティングスクール
- ・湯田の歴史や文化の再発見
- ・湯田から世界へ

めざすところを地域と共有

○読書活動の推進

- ・図書ボランティアとの連携・協働
- 浅井湯田地域づくり協議会との連携
- ・通学合宿の取組（ふれあい）
- ・地域の環境教育の取組
- ・地域の歴史や文化、自然、農産物の地産地消などの理解を深める取組

○児童の登下校の見守り活動

- ・子ども安全リーダー等との連携
- ・地域の民生委員児童委員等との連携

★「湯田小フェスタ」（11月）

- ・保護者や地域とともに創りあげるキャリア教育
- ・様々な活動ブースの設営等を通じて絆を深める

外部リソースの積極活用

学校支援ボランティアの方々の協働

- * 人口減少局面を迎えた社会
- * 急激な少子高齢化
- * やりがい・生きがい

保護者・地域の願いを受け止める

- * 生産年齢人口が減少
- * 次代の産業を担う人の育成が急務
- * 伝統芸能を継承する人の育成が急務

湯田の子どもは湯田で育てる

教育実践の重点

● 凡事徹底 「挨拶」「返事」「履き物揃え」「立腰」「掃除」

「わかって」「できて」「楽しい」という教育の営みを子どもとともに積み上げ
自分に「自信」がもてる子どもを育てる

教職員は教育公務員として

地域とともにある「湯田小」の存在意義と本校教育の使命を自覚する

高い使命感と気概を備える人材育成



学力向上



生活指導



体力向上

皆が切磋琢磨する

- 自分づくりを広げられる人
- 心恵と心を生かせる人
- 誰かの役に立ちたいと思える人

OJT
創造

研究主題

自ら学び、考え、表現することのできる子どもの育成

基礎・基本の定着と言語活動の充実をめざして

〔校内研重点〕「読み解く力」を育てる言語活動の充実と子ども一人ひとりの「学ぶ力」を高めるための工夫

職務を通じて絆を深める

夢と希望を育み 郷土を思う心を育て 地域社会に貢献したいと願う「人」づくり

10年後、20年後の地域の未来を担う「人」を育てる